

デング熱、ジカウイルス、チクングニア熱
などの感染症を媒介します。

蚊の発生にご用心



身近な蚊の発生源
見逃していませんか？



雨ざらしの用具



空き缶・空きビン



植木鉢の受け皿



防水シート



排水溝や雨水ます



古タイヤ



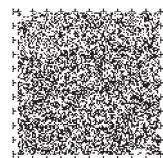
つまりのある雨どい

週に1度水たまりをなくすことで蚊の発生を抑えられます。
地域全体で取り組むことが大切です。

相談
窓口

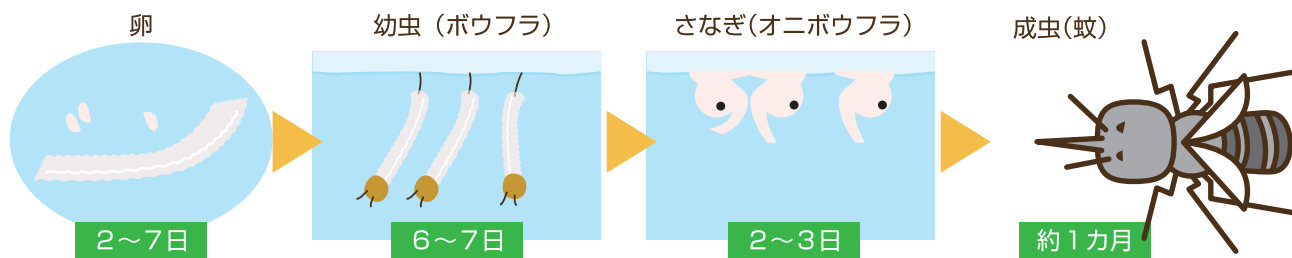
世田谷保健所生活保健課生活環境衛生

TEL.03-5432-2903 FAX.03-5432-3054



ヒトスジシマカの一生

夏場は条件が良ければ、
卵から12日くらいで成虫になります。



成虫対策

蚊に刺されないためには

- 蚊の多い場所に行く時は、長そで、長ズボンを着用しましょう。
- 皮膚が露出する部分には、虫よけ剤を使用しましょう。
(使用上の注意に従い、適切に使用してください。)
- 殺虫剤を使った成虫の駆除は、一時的な効果しかありません。
環境への影響を考慮して、使いすぎに注意してください。

蚊を増やさない 環境を作りましょう

ヒトスジシマカ

見た目の特徴

体色は黒色で、背中に一本の白縦筋と足の関節に白斑を持つ。



発生水域

屋外に置かれた植木鉢の皿、空きビン、ふるタイヤ、つまった雨どい、雨水ますなどのたまり水。

活動時期と吸血活動

昼間吸血性のヤブカ類で、やぶや草むらに生息し、待ち伏せ型の吸血行動を示す。活動範囲は、半径100～150m。卵で越冬する。

媒介する感染症

デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、ウエストナイル熱など



やぶ
草むら

定期的に剪定、草刈りをし、
風通りをよくする。



窓・扉

扉の開閉はなるべく少なくし、
網戸の破れ等は補修する。

アカイエカ

見た目の特徴

淡赤褐色

発生水域

下水溝、雨水ます、排水溝など

活動時期と吸血活動

夜間吸血性のイエカ類。活動範囲は、数100m～
数kmと広範囲。成虫で越冬する。

媒介する感染症

ウエストナイル熱など

